

はちまんたい議会だより

ギカイのひろは

No. 55
2019年(令和元年)
5月23日



岩手山の ような子に

— 平笠小学校 —

主な内容

- 31年度予算…………… P 2
- 3月定例会…………… P 6
- 会派代表質問・一般質問…… P 8

予算特別委員会での主な質疑

- A Q** 西根総合支所警備宿日直委託料が前年度より、倍になっているが状況を伺う。
労働基準監督署などが業界に対し指導を行っており、適正な人員配置の見直しや賃金単価の引き上げなどで、契約額が大幅に増加したためである。
- A Q** 地域おこし協力隊事業費3099万7千円とあるが、活動の検証・評価基準があるか伺う。
国の事業に基づいて、報酬200万円、そのほか活動に対し200万円を国から支援してもらい、隊員は自分たちの活動目的に基づいて日々活動している。そして、終了後も八幡平市に定住してもらいたいと考えている。
- A Q** 文書広報費の報償費4万円について伺う。
県内民放で行っている、ふるさとCM大賞へ出品した方に5千円、市の代表になった方にさらに5千円、CM大賞で入賞した場合プラス1万円を差し上げる予算である。
- A Q** コミュニティバス運行事業費8100万円を予算計上しているが、実態を把握した上で、運行時間、コースの見直しがあるのか伺う。
事業を委託している事業者から、毎月利用者人数を路線ごとに報告を受け、集計

- A Q** 産学官連携事業について、研究事業職員の派遣は何人か。そして、研究成果が市にどのように反映されているか伺う。
職員派遣はこれまで3人で、30年度は派遣していない。また、市内の豆腐屋さんで、品種改良した大豆「貴まる」を使い、豆腐、納豆を作っている。
- A Q** 家庭的保育運営支援事業の補助金は、いくらか。また、家庭的保育施設は何力所で、児童数はどのくらいか伺う。
児童数に関係なく1事業者当たり160万8千円を2年間補助している。4月からの開所予定は1力所で、定員数5名に対し2〜3名の申し込みがある。認知症高齢者見守り事業の用品装置の一部助成金はいくらか。利用者数も伺う。
- A Q** GPS本体は1万5千円、設定費用は3500円、合計1万8500円を助成する。それから、靴に装着するとすれば、靴代1万円の半分ぐらいを加えて補助する。今までに2名の利用実績がある。
松尾地区の統合保育所建設に向けて、造成工事費3億円を予算計上しているが、整地に5300万円、擁壁に3100万円、木の根っこ処分に3200万円ほどで、1億6千万円の直接工事費である。さらに、1億1千万円の一般管理費を加え、消費税込み約3億円となる。

31年度
予算

一般会計予算額は
207億6,500万円

— 前年度比12億6,800万円(5.8%)減 —

平成31年度各会計別の予算総額(1万円未満四捨五入)			
一般会計		207億6,500万円	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	33億3,966万円	
	後期高齢者医療	2億8,133万円	
	国民健康保険(診療施設勘定)	2億2,647万円	
	公共下水道事業	3億7,171万円	
	農業集落排水事業	6億2,267万円	
	浄化槽事業	7,766万円	
企業会計	水道事業	収益的収入	5億8,731万円
		収益的支出	5億8,230万円
		資本的収入	3億1,285万円
		資本的支出	6億2,264万円
	西根病院事業	収益的収入	8億8,981万円
		収益的支出	9億 999万円
		資本的収入	36億1,993万円
		資本的支出	38億 278万円

平成31年度の予算は、3月8・11・12・13・14・15日の6日間、予算特別委員会を開き、審査しました。同委員会では一般会計と6特別会計、2企業会計を原案のとおり可決すべきものと決定。第1回定例会最終日の3月18日本会議で全て原案のとおり可決され、31年度の予算の使い道が決まりました。ここでは、予算特別委員会での質疑や31年度の主な事業などを紹介します。



長年経過した空き家

特定空家等解体業務

【予算額】547万円

【事業内容】所有者不明かつ危険な状態の空き家を解体する。(木造2階の1戸建住宅で延床面積140平方メートルを想定)



自動車自動ブレーキ補助装置

高齢者先進安全自動車購入費補助金

【予算額】180万円

【事業内容】70歳以上で自動ブレーキなどの先進安全装置付き自動車購入に対し、8万円または10万円を補助する。



ふるさと応援寄付金パンフレット

ふるさと応援寄付金推進事業

【予算額】2億1,648万円

【事業内容】八幡平市を全国から応援してもらうための、PR活動および寄付金の取り扱いを行う。



家庭的保育運営施設

家庭的保育運営支援補助金

【予算額】160万円

【事業内容】家庭的保育実施事業者に、運営費を2年間支援する。



ホストタウン調印式

東京オリンピックホストタウン推進事業

【予算額】2,557万円

【事業内容】ホストタウンとなったルワンダ共和国の各競技の事前合宿受け入れと、交流事業を行う。



八幡平山賊まつり

ふるさと創生支援事業費補助金

【予算額】150万円

【事業内容】まち・ひと・しごと創生総合戦略に主体的に取り組む団体の活性化事業に対し、補助する。

予算特別委員会での主な質疑

A Q 盛岡広域鳥獣被害防止対策協議会負担金について伺う。

A 矢巾町の老朽化した射撃場やクレー射撃などの施設を、国の補助や盛岡広域の市の負担金補助を受けて整備する。

A Q 八幡平市版DMO事業の活動状況を伺う。

A マーケティングを中心とした調査事業、観光関連事業者を対象としたセミナーや勉強会、外国人観光客の受け入れ整備などの委託業務を行った。

A Q スポーツツーリズム推進事業について伺う。

A いわてスポーツコミッションと連携した合宿誘致を推進してきたが、日程などの調整が難しく誘致に至らなかった。今後は、市内のさまざまなスポーツイベントの情報発信をさらに進めていく。

A Q スマートインターチェンジの可能性調査の内容について伺う。

A 岩手河川国道事務所、ネクスコ東日本などの関係機関と検討委員会を開催し、その必要性について検討し、意見をまとめるものである。

A Q 市道柵沢線整備事業と、平舘排水路整備調査について伺う。

A 現在の柵沢線大橋の橋梁架け替え工事は、県の代行事業として行う。排水路整備は、

A Q 野駄田んぼの圃場整備計画があり、その排水計画に合わせ行っていく。

A 軽舗装工事の予算が、例年の半分になった理由を伺う。

A Q この事業は補助金の付かない市単独事業となるため、他の事業との調整で今年度予算が決まったためである。

A Q コミュニティスクール導入促進事業についての状況を伺う。

A 平成30年度は2校で実施し、今後は全校実施の予定で進めている。地域と、学校が一緒になって取り組んでいける有効な手段であると捉えている。

A Q 松尾・安代地区の、小中学校教育用パソコン購入について伺う。

A 新学習指導要領におけるICT教育、プログラミング教育への移行に備え、約130台導入する。また、サポートサービスの終了するパソコンのOSを、ウィンドウズ10に更新するための経費である。インバウンドの対策として、カード決済端末や、キャッシュレス化の状況を伺う。

A Q 大きなホテルや大型店、一部の飲食店などで導入している。今後の対応を進めるために、商工会と協議していきたい。

A Q 県央ブロックごみ処理施設整備計画の進捗状況について伺う。

A 広域ごみ処理施設の整備候補地が確定していない。現在の基本構想では、当市に中継施設ができることになっているため、ごみの持ち込みは従来どおりである。

討論（一般会計・3月18日本会議）

【反対討論】 高橋悦郎議員（日本共産党）

内閣府は1月の景気動向について、後退期に入つたと発表した。3月の共同通信社の世論調査でも、「景気回復を実感する」が10・1%、「実感しない」が84・5%であった。このような中で、消費税が10月から10%へ引き上げられようとしている。増税が必要なのであれば、昨年度末で427兆円の内部留保をため込んでいる大企業の法人税こそ、増税するべきである。大企業の法人税率は、消費税がスタートした平成元年の42%から、今年度の23・3%まで引き下げられてきた。この法人税引き下げは、これまでの消費税増税分の80%が法人税引き下げ分の穴埋めに使われてきたと言われている。新年度

は、人口減少に対応する「総合戦略計画」が更新される年である。何といっても、少子化へ対応する計画づくりが重要になっている。今議会で議論になったが、当市の就学援助費受給者は中学生で5人に1人、20%となり年々増加している。子育て世代が経済的に厳しくなっていることを示している。今議会で提案したが、宮古市が新年度から国保税の子どもの均等割り全額減免制度を始める。当市の場合この減免制度を実施すると、子ども1人当たり年に2万7千円が減免される。インパクトのある子育て支援ではないでしょうか。新年度策定される「総合戦略計画」に、この子育て支援策を盛り込むことを強く求め、反対討論とする。

【賛成討論】 井上辰男議員（八起会）

平成31年度予算総額は、207億6500万円となり、自主財源である市税収入は、前年度対比で4450万円増である。また、市債28億6170万円に対し、公債費29億9135万円と着実に借入額を減らし、市民への負担が軽減されている。新規事業として、大更駅前顔づくりでは、にぎわいを創出して親子で出掛けられる八幡平市らしい将来像の具現化に向け動き出し、地域住民の期待が高まっている。また、新市民病院も順調に工事が進んでおり、地域の中核病院として、より高度で質の高い医療サービスが期待される。さらに、スタッフの養成・確保にも万全を期すよう要望する。いわて型野菜トップ産

地創造事業では、新たな産地と規模拡大による農業所得の向上とやる気の創出、体育施設維持管理事業では、田山射撃場のトイレを車椅子対応に改修するなど、バイアスロン強化合宿の拠点化・交流人口の拡大、介護支援ボランティアポイントモデル事業では、高齢者が共に支え合い、共に暮らす高齢化社会の実現、子育て支援では、医療費助成で現物給付方式の対象を未就学児から小学校卒業まで拡大し、子育て世代の経済的負担が解消されるなど、限られた財源の中で必要な事業には積極的な投資を進め、検討すべきことには、真摯に向き合い、先駆的な施策が講じられており、市民の付託に応えるものと高く評価し、賛成討論とする。



永年勤続優良従業員等表彰式

商工業担い手育成事業補助金

【予算額】222万円

【事業内容】 市内商工業者の事業認知度向上、従業員定着を図るイベントなどの開催経費に助成する。



大更駅前周辺

大更駅前顔づくり施設等予備設計業務

【予算額】3,240万円

【事業内容】 大更駅前顔づくり施設などの予備設計を行う。



りんどう生産現場

新しい園芸産地づくり支援事業費補助金

【予算額】3,883万円

【事業内容】 水稻から園芸作物に転換し、平成34年度までに産地体制を確立する計画のものに補助する。



テナント募集している空き店舗

創業者支援補助金

【予算額】100万円

【事業内容】 空き店舗などを利用した、新規創業者への助成を行う。（1店舗限度額50万円）



放置された森林

林業振興基金積立金

【予算額】2,030万円

【事業内容】 森林環境譲与税の配分に伴い、将来に向けた事業の財源とするため、森林環境譲与税を積み立てる。



トップモデル産地創造事業資料

いわて型野菜トップモデル産地創造事業費補助金

【予算額】1,762万円

【事業内容】 平成34年度までに、同一品目野菜の販売額を1億円以上増加や単収を倍増させる計画のものに補助する。

3月定例会

●会期 2月21日～3月18日(26日間)

西根病院が地域包括ケア 病床の増床により収益増

今回は
市長提出議案 33件
報告 2件
議員提出議案 1件



3月定例会議案採決(議案第23号)

【議案第6号】 八幡平市清掃センターでみ焼却施設基幹的設備改良工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて

534万円増額の
変更契約を締結

Q 変更後の増減の見積もりの算出や承認、確認の状況は、どう行われているのか。
A 変更の増減については、工事の工程会議で進捗状況を報告し内容などを精査している。変更部分は協議した上で、金額を算出している。

Q 変更後の増減の見積もりの算出や承認、確認の状況は、どう行われているのか。
A 変更の増減については、工事の工程会議で進捗状況を報告し内容などを精査している。変更部分は協議した上で、金額を算出している。

Q 変更後の増減の見積もりの算出や承認、確認の状況は、どう行われているのか。
A 変更の増減については、工事の工程会議で進捗状況を報告し内容などを精査している。変更部分は協議した上で、金額を算出している。

【議案第7号】 旧松尾総合支所解体工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて

1311万円増額の
変更契約を締結

Q アスベスト含有建材処理について、残っている作業工程は何か。
A 工事の進捗に伴い、当初の設計の見込みより、結果として除去箇所および数量が多かった。アスベストは、全量適正に処理された。

Q アスベスト含有建材の存在箇所や数量を把握しない当初設計は、ずさんな設計と言わざるを得ないのではないか。
A アスベストの量に関する書類が見つからなかったため、当初設計との差異が生じたものである。工事の最終変更は、平成31年度に持ち越される。

Q アスベスト含有建材の存在箇所や数量を把握しない当初設計は、ずさんな設計と言わざるを得ないのではないか。
A アスベストの量に関する書類が見つからなかったため、当初設計との差異が生じたものである。工事の最終変更は、平成31年度に持ち越される。

【議案第14号】 平成30年度八幡平市一般会計補正予算(第7号)

9441万円減額の
補正予算

歳入、歳出それぞれ9441万円を減額するもので、主な歳入・歳出は次のとおりです。
▼たばこ税 300万円(減額)
▼薬局整備事業補助金 800万円

Q 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。
A 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。

Q 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。
A 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。

Q 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。
A 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。

Q 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。
A 歳入のたばこ税が、減額補正になっている。今後の見通しを伺う。

【議案第18号】 平成30年度八幡平市国民健康保険西根病院事業会計補正予算(第4号)

病院事業入院収益
3176万円増額

Q 採算が取れるのか伺う。
A 民間の薬局であるが、採算が取れるように努力すると伺っている。薬局の運営費補助は考えていない。

Q 西根病院事業の収入額を変更するもので、主な変更は次のとおりです。
▼入院収益 3176万円(増額)
▼外来収益 37万円(減額)
▼一般会計負担金 1475万円(減額)

Q 入院収益が3176万円増額になっているが、その詳細について伺う。
A 一般会計負担金の不採算地区運営経費3000万円を減額した。これは、「地域包括ケア病床」の利用が進み、昨年9月から20床増床した結果と判断している。

Q 入院収益が3176万円増額になっているが、その詳細について伺う。
A 一般会計負担金の不採算地区運営経費3000万円を減額した。これは、「地域包括ケア病床」の利用が進み、昨年9月から20床増床した結果と判断している。

平成31年第1回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果																				
議案名	議員名(会派名)																			
	1 関治人(八起会)	2 羽沢寿隆(八起会)	3 工藤多弘(松西会)	4 勝又安正(八起会)	5 北口功(無会派)	6 工藤隆一(八起会)	7 田村善男(八起会)	8 井上辰男(八起会)	9 立花安文(八起会)	10 渡辺義光(市民クラブ)	11 工藤直道(無会派)	12 古川津好(松西会)	13 田村孝(八起会)	14 高橋悦郎(日本共産党)	15 熊澤博(自由クラブ)	16 関善次郎(自由クラブ)	17 高橋光幸(松西会)	18 米田定男(日本共産党)	19 小野寺昭一(八起会)	20 工藤剛(市民クラブ)
議案第23号 平成31年度八幡平市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議決結果																				
																				原案可決

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません

質問した事項

(八起会) 田村 善男 議員……………08

- ・地域農業の将来像について
- ・部活動指導員について
- ・運転免許証自主返納の現状について
- ・学童保育クラブの現状について
- ・大更駅前開発について

(松西会) 古川 津好 議員……………09

- ・施政方針と新規事業について
- ・教育行政運営基本方針と重点演述について
- ・トラウトガーデンについて

(自由クラブ) 関 善次郎 議員……………10

- ・児童虐待について
- ・個人番号カードについて
- ・スキー場整備について
- ・市有林について
- ・林道、作業道について

(日本共産党) 高橋 悦郎 議員……………10

- ・大更駅周辺賑わい創出事業について
- ・国民健康保険制度について
- ・農業振興について

(市民クラブ) 渡辺 義光 議員……………11

- ・市立図書館の現状と新図書館構想について
- ・再任用職員の人材活用について
- ・一般質問の検証、具現化について

北口 功 議員 (無会派)……………12

- ・市交通指導隊車両の現在の状況と今後の計画について
- ・風疹の追加対策について
- ・小中学校のエアコン設置事業について
- ・毎月勤労統計の不正問題に対する取り組みについて

工藤 隆一 議員 (八起会)……………12

- ・観光について
- ・教育について
- ・上水道について

工藤 直道 議員 (無会派)……………13

- ・子育て支援と子どもの虐待防止について
- ・大更駅周辺および隣接地域のまちづくり環境整備基本計画について
- ・生ごみの発生抑制と清掃センター機能について
- ・部活動指導員の制度化について

羽沢 寿隆 議員 (八起会)……………14

- ・八幡平市における歴史、文化などの継承および教育について
- ・災害対策について

勝又 安正 議員 (八起会)……………14

- ・安代地区の観光振興について
- ・市道鴨志田線ほか整備事業の進捗状況について
- ・市道白山刈田線の改良について
- ・女性農業者の取り組みについて
- ・日本短角牛の振興について

米田 定男 議員 (日本共産党)……………15

- ・市女性職員の管理職への登用について
- ・空き家対策について

工藤 多弘 議員 (松西会)……………16

- ・農業振興について
- ・大更駅周辺および隣接地域のまちづくり環境整備基本計画について
- ・八幡平市高齢者福祉計画について

熊澤 博 議員 (自由クラブ)……………16

- ・畜産振興について
- ・姉妹・友好都市事業について
- ・老人福祉・介護事業の在り方について



(八起会)
たむら よしお
田村善男 議員

地域農業の将来像

人・農地プランの実現



春耕を待つ農の大地

問 農の大地の実現を進める八幡平市の農業は、持続可能な農業への将来像をどう考え、描くのか。

市長 地域農業を地域全体の課題として、人・農地プランの実現に向けて進捗を図っていく。

部活動指導員

問 部活動の指導や引率などの活動を、教員に代わって担う「部活動指導員」の人数を伺う。

教育長 岩手県教育委員会から市内中学校数を目安として示されており、八幡平

市は4人ほどである。

免許証自主返納

問 加齢に伴う注意力や判断力の衰えによる、交通事故の未然防止につながると思うが。

市長 身体機能の低下を自覚し、平成30年は64件の返

納があり、年々増加にある。

学童保育クラブ

問 現状の登録児童数と、施設の改善点を伺う。

市長 指定管理9カ所、業務委託4カ所で、463名である。改善点は、施設の老朽化とエアコン設置の必

要が生じている。

顔づくり施設

問 大更駅前顔づくり施設としての検討状況は。

市長 昨年10月に顔づくり施設複合施設用地検討業務を発注し、庁内検討会議を設置し、協議を進めている。



(松西会)
ふるかわ つよし
古川津好 議員

「T」講習会参加者の移住

千葉・埼玉などから5名

今後、基金はどこまで取り崩して事業を進める計画か。

市長 減債基金は、庁舎建設などの償還がピークを迎えるので、公債費の平準化のために取り崩す見込みである。

トラウトの行方

問 新たな利活用が検討されてきたトラウトガーデンは、今後どうなるか。

市長 東京の会社と事業譲渡契約締結を目指して、鋭意取り組んでいる。

教師と生徒の信頼

問 教師と生徒・保護者との信頼が損ねられた事例が報道されているが、当市においてはどうか。

教育長 同様な事はあったが、保護者の願いに耳を傾け、信頼回復に努めている。



講習を終え、起業家した若者たち



(自由クラブ)
関善次郎 議員

田山スキー場の車道整備 交通量を見極めて検討



新たに整備を行う田山スキー場

問 田山スキー場は車道が狭く、普通車のすれ違いができない。今後、ローラーコースが完成すると、選手や応援の方々など通行量が増える。車道幅幅を行すべきである。

問 スキー場の車道幅改良は、車両の通行量が増えてから行うのでは遅い。ローラーコースが整備されると、今までより通行量が増えることは目に見えている。スキー場ゲレンデ整備の付帯事業として、車道の幅広工事をすべき

である。また、車道はゲレンデを横断している冬季でも使用できる車道改良整備もすべきである。

問 補助で整備された作業道は、補修されないで放置されている。崩壊し、車道として利用できない箇所の補修を行うべきである。

問 当市での、虐待の状況は、虐待に對しての対応策を伺う。

虐待の状況

市長 虐待が疑われる事案がある。婦人相談員や家庭相談員を配置して、子どもや家庭の支援を行っている。



(日本共産党)
高橋悦郎 議員

駅前の新図書館の駐車場 関係者と意見調整したい



八幡平市立図書館

問 建設を予定している大更駅前の「顔づくり施設」内に、新図書館の開設計画されている。しかし、この敷地は狭くて、駐車場を設置するスペースがないことが問題になっている。見解を伺う。

は、周辺にある駐車場を使ってもらいたい。図書館まで歩くことで、まちの賑わいづくりにつながる。しかし、図書館関係者から、図書館の専用駐車場は、利用者の利便性から必要だという意見が出てきている。駐車場については、関係者

と今後意見調整を行っていきたく考えている。

問 市民がどんな図書館を求めているのか、そのあるべき図書館から出発しないから、問題が起こったのではないか。見解を伺う。

市長 新しい図書館については、利用する市民がどのような図書館を望んでいるのか、市民の声を聞く機会を持ちたい。その声を十分反映させた新図書館であるべきだと考えている。

問 「顔づくり施設」建設に、新年度は予算設計業務で3500万円の予算が付いている。その内容は。

商工観光課長 今年の用地活用業務を委託したコンサル会社からの提案を受けて、新年度は「顔づくり施設」の規模や機能、そして部屋数など、具体的な予算設計を行っていききたい。



(市民クラブ)
渡辺義光 議員

大更駅前に新図書館建設 にぎわいと顔づくり施設



新図書館建設候補地(大更駅前)

問 今までの図書館の「読む、貸す、調べる」のハコモノ行政から、コーヒーを飲み、BGMを聞きながら本に親しみ、子育て機能や市民交流の場を設けたユニークな図書館が全国に出現している。大更駅前の図書館のビジョンは。

教育長 最近、図書館の集客力が注目され、図書館をまちづくり、市街地活性化駅前再開発などに取り入れる先進事例がある。大更駅前のにぎわい創出の一環として、図書館は有効な施設である。多くの市民の声を反映し、構想していきたい。

再任用職員の活用
問 平成30年度の退職者は、10数人で管理職が8人、多数が再任用を希望している。特に、管理職の経験や知識を発揮できるような人事配置をどう考えているか。

追跡質問文化施設
問 合併以来の懸案事項である多目的文化交流施設について、西根地区体育館の

大規模改修に合わせて、構想する平成29年12月議会と述べているが、未だ進捗していない。現状はどうか。

市長 再任用職員には、後

追跡質問文化施設



きたぐち いさお
北口 功 議員
(無会派)

指導隊車両の更新計画

公用車管理の中で検討



市役所に待機する交通指導隊車両

問 市交通指導隊車両の現状と、今後の更新計画について伺う。

市長 防災安全課で管理する市内の交通指導車は、18年から22年経過した車両が4台（安代地区は交通指導車・交通防犯車の共同で2台）、交通防犯車は5年経

ていきたい。
風疹の追加対策について

問 風疹の感染拡大防止に向けた新たな取り組みが実施される。今後の市の取り組みと、準備状況を伺う。

市長 予防接種法施行令の改正により（3カ年計画）、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性が、風疹の定期予防接種の対象者として追加された。所要の整備を行い、抗体検査や予防接種に係る無料クーポン券を発行する。なお、平成31年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性が対象であるが、希望すればそれ以前の昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生まれの男性でも、抗体検査や予防接種を受けられる。市としては、実施に向けて準備を進めていきたい。



くどう りゅういち
工藤隆一 議員
(八起会)

学校全体のトイレ洋式化

年次計画にて大規模改修



洋式化率の向上が望まれる学校

問 市内の小中学校の洋式化率について伺う。

教育長 学校全体のトイレ洋式化改修について、市総合計画の年次計画に基づき順次大規模改修を行い、教育環境の改善を図りたい。

や障害者の利用も想定される。多機能トイレの設置について伺う。

教育長 車椅子使用の障害者だけでなく、高齢者や子ども連れなど、多様な人々の利用を可能とするために避難場所としてバリアフリー化をしていく。

スポーツ合宿市民への周知方法

問 観光客誘致の一環として、スポーツ合宿を行っている。市民への周知について伺う。

市長 100人規模で10日間も合宿するのに、ほとん

どの人に知られていない現状である。大きな看板とか庁舎の懸垂幕を使用し、合宿や大会を周知していく。

水道事業経営戦略

問 老朽管の更新事業、布設後40年経過した管が残存し、老朽化に伴う漏水事故

が起きている。更新による適正な維持管理や、事故の予防について伺う。

上下水道課長 市全域の水道管および施設、その他配水池などの現状調査をしている。来年度に集約し、更新の方針を立て、32年度に計画を策定する。



くどう なおみち
工藤直道 議員
(無会派)

子育て支援と虐待防止

関係機関連携し早期対応

度の件数となっている。要保護児童対策地域協議会など関係機関と連携し、家庭訪問などを行い、早期に適切な対応を行っている。

文化施設建設構想機能や規模を検討

問 市民に要望の多い、基

本計画にもある文化施設建設構想の考えを伺う。

副市長 西根地区体育館の活用が可能か、音響、舞台座席など、今後検討を図っていく。



医療費助成拡大を望む高校生

交流施設整備計画として決議されているが伺う。

市長 合併協議会の案件として、引き継ぎを受けた。今後、市民、議会を交え検討委員会などを立ち上げ、早急に対応していければと考えている。



はぎわひさたか
羽沢寿隆 議員
(八起会)

問 八幡平市には、優れた歴史、文化遺産、伝統芸能などが数多くある。その中でも、漆文化の象徴として歴史的遺産価値の高い岩屋地区の漆室がある。保存し、後世に伝えていくべきだと思いが、当局の考えは。

市長 歴史、文化遺産に関しては、映像記録による保存活動の支援をしている。漆室に関しては、文化財指定という枠にとらわれず、歴史遺産として保存活用、また新たな観光資源として活用していくのか検討していく。いずれ地域による理解と愛着が必要である。

コミュニティスクールへの支援
問 小学校のコミュニティスクールの一環として、歴史文化教育を取り入れてはどうか。また、コミュニティスクールは初年度にしか支援がないが、継続的に支援

していくべきではないか。
教育長 コミュニティスクールにおいて、非常に地域と密接した良好な関係が築かれている。引き続き支援できないか検討していく。

岩屋地区では、大雨に
河川氾濫防災対策
問 岩屋地区では、大雨による避難準備情報が出され、河川沿いの立木がせり出し、危険な箇所が多くある。早急な対応が必要ではないか。
市長 県に対し、その必要性を訴えてきてはいる。また、防災出前講座など、機会あるごとに市民の防災意識の向上に務めていきたい。



岩屋地区にある漆室



かつまたやすまさ
勝又安正 議員
(八起会)

問 整備区間設計が完成し用地測量が進んでいるが、今後の計画について伺う。
市長 来年度は、高畑地区から不動橋付近までの用地測量取得を計画している。工事は、32年度に安代診療所付近から着手予定である。
問 県の事業採択のめどが

立っていない状況であるが、現在の進捗状況を伺う。
市長 現在調査中であり、本申請に必要なとされる資料が整い次第行つ予定である。
安代地区観光振興
問 不動の滝への観光アクセスに伴う整備、早期改良

について伺う。
市長 桜松線へのアクセス道路は、鴨志田線整備事業と併せて取り組んでいく。大型バスなどが、通行しやすいよう待避所を検討する。
白山叭田線の改良
問 荒屋地区中心部へのア

クセス道路として、整備が必要ではないか。
市長 市道鴨志田線が開通し、荒屋新町駅裏の利用状況を見極めながら検討する。
問 雪捨て場所の対策が必要と思うが、考えを伺う。
市長 除雪維持管理に努め、雪捨て場所の設置について

も併せて検討する。
日本短角牛の振興
問 赤べこブランドを立ち上げ、繁殖牛の増頭を図るべきではないか。
市長 短角種の種雄牛管理事業、放牧事業を展開し県と足並みをそろえ検討する。



大雪で渋滞した荒屋新町中心部



またさだお
米田定男 議員
(日本共産党)

問 男女共同参画基本法第5条では、「男女共同参画社会の形成は、男女が社会の対等な構成員として、国、もしくは地方公共団体における政策の立案および決定に共同して参画する機会が確保されることを旨として行わなければならない」と

規定している。現在、市役所内管理職26名中3名、11・5%が女性である。具体的理由は、さまざまあったとしても、結果としてうなっている。この課題に向き合う大前提は、「性差を根本的な理由とする能力の差は存在しない」という

ことに確固とした信念を持つことにある。
市長 これまで職員採用に当たっても、また幹部職員の人事についても、男女を差別する意識は毛頭なく対応してきた。
問 この課題を進める上でいまひとつ大事なものは、職

員への信頼である。つまり、幹部として必要な研修などを行うことは当然として、まず職員を信頼してその部署に配置する幹部登用するということである。責任感、誠実な資質さえ備えていれば、必ずその部署にふさわしい能力を発揮するという

信頼である。
副市長 管理職に必要なのは、リーダーシップ、判断力、一人一人の能力を発揮させる能力である。
問 これは市役所だけの問題ではなく、市役所が地域の中で先駆的な役割を果たすという大きな意義もある。



男女共同参画フォーラム



くどう たひろ
工藤多弘 議員
(松西会)

農業者担い手の確保

各支援事業を活用する



両親から子へ伝える農業

問 農業基盤を維持継続するため、今後の農業施策について伺う。

市長 国の強い農業・担い手づくり総合支援交付金、県のいわて地域農業マスタープラン実践支援事業や市単独事業の八幡平農大地担い手育成事業により、農

家の経営基盤の安定、所得の向上に努めていきたい。

大更駅舎の利便性向上

問 大更駅利用者は、東西自由通路を利用して2番線ホーム盛岡行きに行けなく、不便を感じている。対応は、

どうなっているか。

建設課長 費用がかさむこと、現在の利用状況では難しいことなどあるが、引き続きJRへ要望していく。

問 大更駅舎の待合室や東西自由通路に、当市の観光PRポスターやパンフレットなどがなく、おもてなし

の対応が感じられないが。

商工観光課長 自由通路に9枚ほど掲出している。今後は、観光協会と連携し、年間を通じたイベントポスターを掲出しながら、PRしていきたい。

問 駅待合室は、壁に覆われ暗いので改造できないか。

医師確保に全力

問 在宅医療を率先的に担う医師確保が不可欠である。市長 八幡平市の利点を生かしながら、医師確保に最大限の努力をしていく。



くまざわ ひろし
熊澤 博 議員
(自由クラブ)

短角のキャトルセンター

要請あれば前向きに検討



短角牛の親子

問 日本短角種の振興と、キャトルセンター建設の在り方について伺う。秋の子牛価格は33万8千円に高騰し、EPA、TPP対策の平成31年度畜産物価格は、12月30日から前倒しで発動した。短角子牛の補給金制度の保証基準価格は、9万

2千円も上がり31万4千円となり、追い風となっている。今後は短角と短黒F1牛の肥育にも取り組み、インバウンド観光に依る食材を目指し、試食会も計画している。また、農協の宅配事業を観光施設まで拡大し、牛肉を安価で提供できない

か検討している。市当局の考え方を伺う。

市長 短角振興のため優良牛導入助成額を2万円から5万円に上げる予算を組んでいる。短角・短黒F1牛の肥育は、市と県全体で何らかの支援措置で販売促進もやるべきである。短角・短

黒F1牛の試食会があれば、参加してみたい。日本短角種のキャトルセンターの建設も、生産部会から要請があれば前向きに検討したい。

秋田県鹿角市との姉妹・友好都市は

問 鹿角市とは旧南部藩の

鹿角街道の往来で、つながりの歴史があった。特にも安代地区は、経済・医療で深い交流があり、鹿角市を姉妹・友好都市として迎えるべきでないか伺う。
市長 議員から提案があったことを鹿角市にも伝え、検討させてもらいたい。

議会の動き

(1月28日～5月10日)

1月

- ▶28日 松西会・自由クラブ・工藤直道・会派議員研修(～30日)
- ▶29日 八起会・渡辺義光・会派議員研修(～31日)、北口功議員研修(～30日)

2月

- ▶1日 議会改革推進会議議員研修
- ▶4日 議員全員協議会、議会改革推進会議
- ▶5日 平成30年度盛岡市政調査会定期研修会
- ▶14日 議会運営委員会、議会改革推進会議
- ▶19日 盛岡地区広域消防組合議会全員協議会ならびに平成31年2月盛岡地区広域消防組合議会定例会、岩手県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会ならびに平成31年2月岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ▶21日 平成31年第1回定例会(～3月18日)、教育民生常任委員会協議会、議会広聴広報常任委員会
- ▶22日 平成31年盛岡北部行政事務組合議会第1回定例会ならびに盛岡北部行政事務組合議会議員全員協議会

3月

- ▶7日 産業建設常任委員会
- ▶8日 予算特別委員会
- ▶11日 予算特別委員会、議会改革推進会議、タブレット端末導入調査研究部会(仮称)
- ▶12日 予算特別委員会
- ▶13日 予算特別委員会
- ▶14日 予算特別委員会、議会運営委員会
- ▶15日 予算特別委員会
- ▶18日 議員全員協議会、会派等視察研修報告会
- ▶26日 議会運営委員会
- ▶28日 議会広聴広報常任委員会

4月

- ▶15日 議会広聴広報常任委員会
- ▶17日 議会改革推進会議

5月

- ▶9日 議会広聴広報常任委員会



議員全員協議会

森乃湯の施設運営などを説明

2月4日に議員全員協議会を開催し、市から八幡平温泉館森乃湯の老朽化調査の結果を踏まえ、今後の施設運営についてと、国民健康保険安代診療所を今後、八幡平市立病院と一体的に運営し、常勤医師による診療体制の構築についてなどの説明がありました。

次は 6 月定例会（予定）

期 日	内 容
6月17日(月)	議案上程 ほか
6月18日(火)～20日(木)	一般質問
6月21日(金)	休会(常任委員会)
6月22日(土)・23日(日)	休会
6月24日(月)	議案審議
6月25日(火)	休会
6月26日(水)	委員長報告 ほか

※午前10時開会(変更の場合があります)

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください(受付で住所や氏名を記入する必要はありません)。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

現在、スパルタキャンプ修了者のうち、起業家支援センターを利用している人数は〇〇名

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 令和元年6月19日(水)(当日消印有効)
- 前回(No.54)の正解 26(名)
応募者 23人 正解者 23人

八幡平市議会活動レポート

会派視察研修

松西会・自由クラブ・工藤直道・会派議員研修

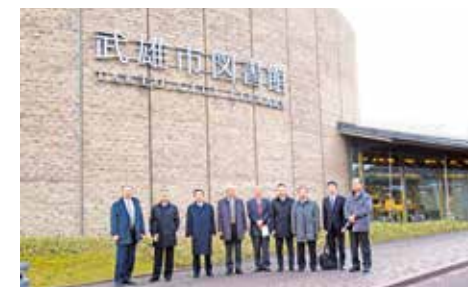
愛知県豊明市で、障がい者就労支援を学びました。「わーくはびねす」では、障がい者雇用のコンサルティングと、法定雇用率を満たせない企業向け貸し農園の運営で月給10万円を実現した。223社が参画し、1,274名の障がい者雇用を創出する取り組みを研修しました。



わーくはびねす農園あいち豊明ファーム

八起会・渡辺義光・会派議員研修

佐賀県武雄市で、レンタルソフト、書籍販売店などを兼ね備えた先進型市立図書館を視察研修しました。佐賀県鹿島市では、スポーツ合宿誘致の状況、農村ビジネスサポートの取り組みとして道の駅「海道しるべ」での6次産業化、特産品開発支援の状況を学びました。



武雄市立図書館

議会改革研修会

農業委員と市職員も研修会に参加

2月1日に、市議会改革推進会議主催の研修会を開催しました。農業ジャーナリストで明治大学客員教授の榊田みどり氏を講師に迎え、「地域発のもうひとつの強い農業～現場基点で地域農政を考える～」を演題に、市議会議員、市農業委員および市当局職員も参加し、全国の農業事例や農業施策についての研修が行われました。



地域農業とまちづくり、コミュニティの再生をどう考え進めていくかを学びました

議会のまど

福祉向上を充実し
住みやすい市にたかはし えいじ
高橋英司 さん (45歳)
(両沼)

新元号「令和」と決定した中、新しい元号を迎える実感と、新たな時代到来に期待を感じ、気持ち引き締まる思いです。日ごろの動向から、八幡平市発展に向けて取り組む姿が見られることに、市民としてうれしい限りです。中心となる大更駅周辺と西根（市立）病院が、新元号とともに新しくなることは喜ばしいことではないでしょうか。高齢化社会と言われている今、八幡平市もますます福祉向上を充実し、幼児からお年寄りまで安心して住みやすい八幡平市になることを心から望んでいます。

小

中学校に冷房設置は、良かったです。今後も、市民に寄り添った政治を続けてほしい。(大更・16歳男性)

議

員と語る会で、いろいろな意見が出ました。新病院ができて、大更駅周辺がどのようになるか注目しています。(野駄・52歳男性)

市

の新しい動きを知る良い機会と思い、議会広報に目を通しています。(帷子・69歳女性)

子

どもたちが、健やかに育つ環境をつくってください。語る会の参加者増を望みます。(平館・67歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

人

の欲は「ないより、あればいい」だが、予算均衡をどう取っていくかわかれる課題です。(田頭・65歳女性)

待

機児童が居ることに驚きました。食堂や喫茶店などが、あったら良いと思います。(大更・40歳女性)

ギ

カイのひろばは、分かりやすく考えさせられます。議員の視察研修報告会も、聞いてみたいですね。語る会の報告も、具体的に分かりやすかったです。(松尾寄木・70歳女性)

公

共施設の老朽化対策は、いろいろな課題があります。(大更・31歳男性)

学校紹介

平笠小学校前期児童会長
いとう さつき
伊藤颯希 さん

平笠小学校は新1年生3名を迎え、全校31名で新学期をスタートしました。明るく元気なあいさつが響き、笑顔あふれる平笠小学校を目指し全員で協力していきます。平笠小学校には、代々受け継がれてきた平笠田植え踊りがあります。いくつも踊りがあり、踊りごとに練習しています。地域の伝統も私たちが受け継いでいきます。

平成31年第1回定例会
傍聴者数

52人

平成31年度 議会事務局の体制

事務局長	高橋政典
事務局長補佐	村上郁子
議事係長	高橋美穂
主任	佐々木久禎
主任【再任用】	遠藤明広